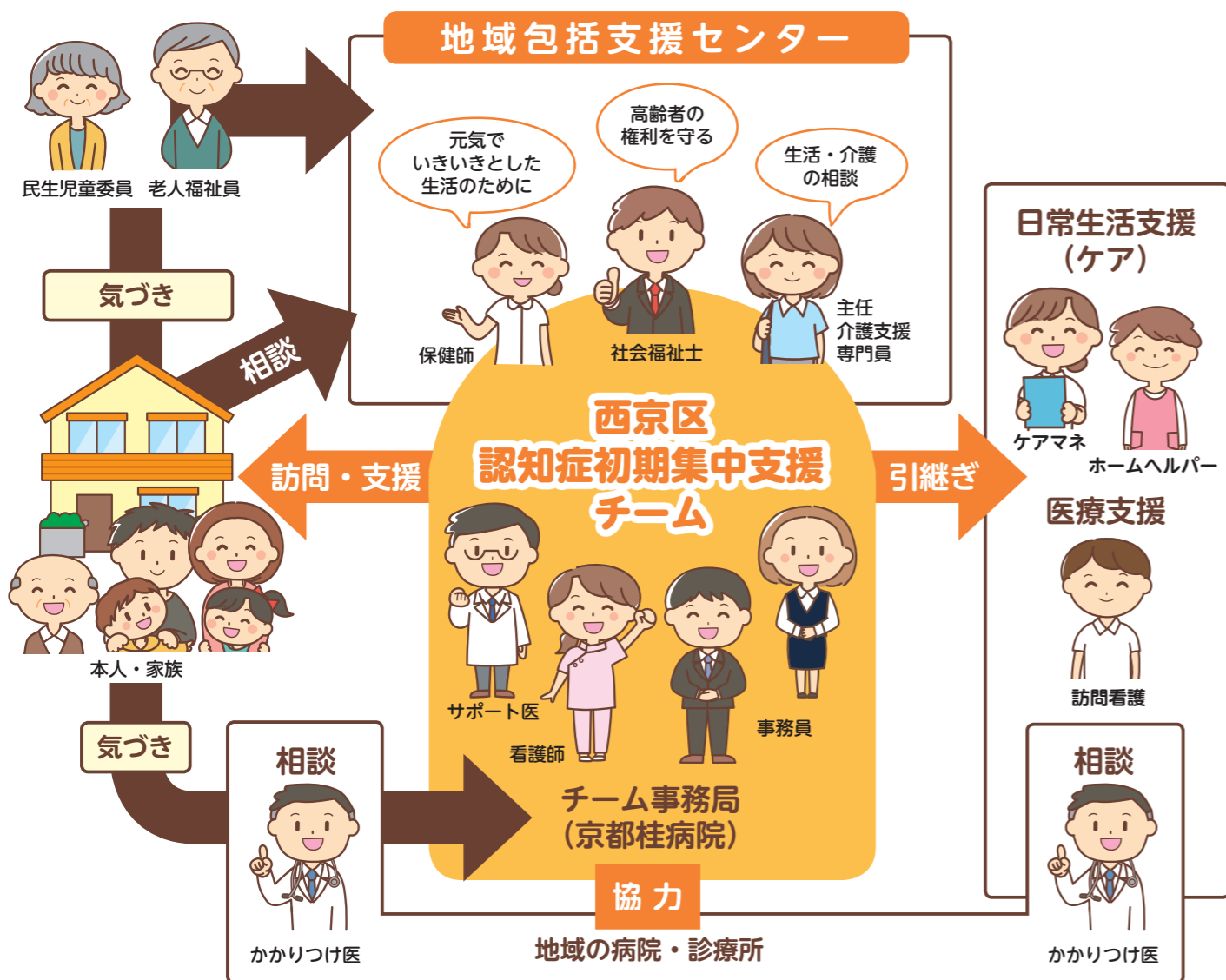


西京区認知症初期集中 支援チームの活動の流れ



認知症初期集中支援チームとは

認知症の専門医と医療・福祉の専門職が、認知症の早期発見や対応をめざし活動。認知症のことで困っている方のお宅を訪問し、心配ごとや困っていることを聞き専門医療機関を受診するための支援や介護保険をはじめとするサービス利用手続きなどの支援を行う専門チームです。

1. 対象となる人は?

在宅生活している40歳以上の人でかつ認知症が疑われる人、または認知症の診断を受けた人で、以下の「いずれかに該当する」人

- ①適切な医療・介護サービスを受けていないか中断している人
- ②医療・介護サービスを利用中だが、認知症の症状が悪化し悩んでいる人

3. お金はかかるの?

相談は無料です。

※ただし、医療機関の受診や介護保険サービス利用の場合には公的保険制度の一部負担金等がかかります。

認知症かも 早めに気づく ポイントガイド



このポイントガイドは地域の方に認知症を知っていただき、認知症にやさしい地域づくりとなることを願い作成しました。気になる症状があれば、かかりつけ医や下記の窓口にご相談ください。

相談機関			
高齢サポート名 (地域包括支援センター)			
機関名	連絡先	住所	担当地域 (学区)
西京・北部	392-7817	〒615-8283 西京区松尾井戸町 36	嵐山東、松尾、松陽
桂川	391-1772	〒615-8033 西京区下津林東大般若町 32	桂徳、桂東、川岡、川岡東
西京・南部	382-1127	〒615-8158 西京区榎原秤谷町 21-2	桂川・桂・榎原
沓掛	335-2201	〒610-1101 西京区大枝北沓掛町 1-3-1	桂坂・大枝・新林・福西
境谷	331-8781	〒610-1106 西京区大枝沓掛町 13-222	境谷・竹の里・大原野

認知症とは

一旦正常に発達し修得された知的機能が、何らかの原因で著しく低下した状態をいいます。誰でも年とともにピークに達した知的機能が徐々に低下していきますが、それは生理的なものです。それにより、社会生活や職業遂行に支障が出るなどの、困りごとが出てくる場合を認知症ということになります。認知症というのは、そのような状態を指す脳の病気の総称で、病名ではありません。



発行:西京区認知症地域ケア協議会

問い合わせ先:京都市西京区在宅医療・介護連携支援センター

TEL075-874-7708



認知症かも、早めに気づくポイントガイド

このような様子がある場合、かかりつけ医や相談機関につないだり、地域での見守りで支えていくことが大切です

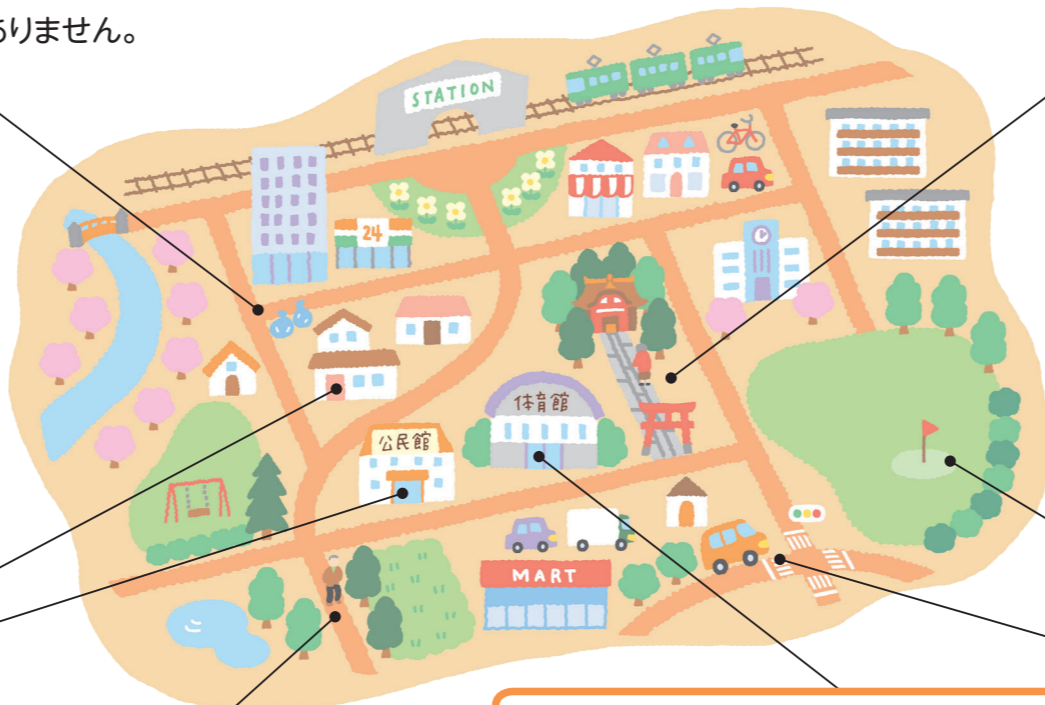
ゴミを出す日や時間を間違う



なぜ?

- ✓ **時間・曜日が分からない**
今がいつか(曜日)、何時にゴミを出したらよいか分からなくなるため。

この早めに気づくポイント集は、家の中でなく(ゴミ等が室内に散乱、同じ食事ばかり、冷蔵庫の中に同じ食品や腐敗した食品があるなど家の中を見て気づく事ではなく)、近所付き合いの中で、外から見て気づく内容です。ただし、これらのポイントは認知症かも、と気づくためのものであり診断するものではありません。



表情が暗く活気がなくなったように感じる

- 「頭の中がややこしい」の訴えや、ぼーっとしていることが増え、不安を訴える。

なぜ?

- ✓ **記憶がバラバラになり、今までできていたことができなくなる**

記憶や考えがまとまらなくなり、頭の中が曇ったような感じになる。今までできていたことができなくなり、頭もぼんやりした感じになるので、不安になったり気分が落ち込んだりする。



同じ話を何度も話す、聞く



なぜ?

- ✓ **新しいことが覚えられない**
人から聞いた話や自分が言ったことが覚えられない。

趣味や体操の教室など約束の日時や会場を間違うことが多くなった

- 違った日に来たり、開催日に来なかったり会場を間違う。また親しい人に聞くことが増えた。



なぜ?

- ✓ **時間・場所を覚えられない**
忘れてしまうと不安になるので親しい人に聞く。

季節に合わない服装をしている身だしなみに気を使わなくなったなど、今までと違う感じがある



- 同じ服ばかり着ていることが増えた。暖かくなってきたのに、いつまでも厚手のコートを着ている。食べこぼしシミやほつれた服などを着ていることが増えた。

- なぜ? ✓ **興味・関心や意欲がなくなる**

季節への関心が乏しくなり、季節に合わせた服装を選んで着ようとする意欲がなくなる。身だしなみや身づくろいなどに無頓着になる。

趣味や体操教室などで、講師の説明が難しそうで困っている

- 手芸教室で、講師の説明の理解ができないようで、作業が進まない。間違ってる。完成はするが、以前より出来栄が悪くなった。
- 体操教室では、コーチの指示する運動のマネができない。



なぜ?

- ✓ **理解のスピードが遅くなる**
考えるスピードが遅くなり、速い説明にはついていけない。
- ✓ **1回に覚えられる量が少なくなる**
一度にたくさん説明されたり指示されたりすると、最初の方の内容を忘れてしまい、話の内容を最初から最後まで通して理解できない。

スポーツやゲーム(麻雀、将棋など)のルールを間違えてしまう

- 卓球や将棋などでの決まりやカウントが数えられなくなり、トラブルとなることが増えた。

なぜ?

- ✓ **ルールを忘れて、直前のことを覚えられない。**

自分がプレイする順番が分からなくなったり、自分と相手の得点を忘れてしまったりする。



自家用車の擦り傷が今までになく増えた

- 運転で危ない場面を見た。信号無視、一旦停止を忘れる、スピードが他の車の流れに合っていない、ノロノロ運転など。



なぜ?

- ✓ **空間の距離感や位置関係が分からなくなる**
自動車の幅や長さ、周囲のモノとの距離や位置関係が分かりにくい。
- ✓ **注意力が落ちて、判断が遅くなる**
信号や標識などを見落とし、判断するのに時間がかかる。